

平成29年度も宜しくお願い致します。

皆様新年度を迎えていかがお過ごしでしょうか。同じ勤務地でお仕事をされている方、新天地でお仕事をされている方、前年度とは全く違う職種の仕事が始まり不安を感じている方、色とりどりの華が咲いていると思います。

地域では新年度を迎え色とりどりの華が咲いていますが、今年度も香取障害者支援センターの職員は変更なく地域の相談を受けていきます。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

ちなみに・・・香取障害者支援センターではこんなご相談に載っています。

- ① 障がい者の困りごとを聴いています。
- ② 障がい者の虐待相談に載っています。
- ③ グループホーム全般の相談に載っています。



☆今後の予定☆

・5月18日(木) 第一回香取圏域設置者の集まり
 会場：高萩福祉センター
 時間：10:00～12:00
 ※当初千葉県障害福祉事業課担当の出席を依頼しておりましたが、今年度の出席は無くなりました。ご了承の程よろしくお願ひ致します。

今年も無事に春が訪れましたね。田んぼの稲穂が風に揺られ、モグラも地上の様子を伺っていました。芝生の上にゴザでも引いて、マッタリのんびりしたいものですね。今年度もやるときはやりまですのでどうぞよろしくお願ひします。



For a good place to live

Good Home

平成29年 4月20日発行
香取障害者支援センター
グループホーム支援係発行

第61号

香取圏域利用者交流会



去る、1月14日(土)平成28年度第2回香取圏域利用者交流会を佐原ミナミボウルにて開催致しました。当日は総勢39名の方々の参加があり、白熱した戦いを見せていました。今回交流会はレーンごとに勝敗を決し1位から3位のチームに香取圏域事業所が作っている「ジャム・大根・クッキー」の景品を贈呈しております。ボーリングに参加頂きました皆さま誠にありがとうございました。また来年度のご参加もお待ちしております。



発行者 香取障害者支援センター グループホーム支援係

住所：〒287-0101 千葉県香取市高萩1100-2

(高萩福祉センター2F)

電話番号：0478-79-6919 FAX番号：0478-75-1688

E-mail：ya-hayashi@rosario.jp





曙さん香取市応援大使任命式

王道プロレス



「生活ホームいぶき」副理事長曙さんの香取市応援大使任命式が3月5日（土）香取市市民体育館にて開催されました。会場には約800名の地域住人、青少年、高齢者、障がい者等様々な方が参加されていました。開催内容としては、初めに応援大使任命式が執り行われ、その後香取市ミニバスケットボールチーム、府馬山田MBC、拳眞塾の少年・青年と曙さんの交流が行われました。交流後はメインイベントのチャリティープロレスです。会場内の方々がプロレスを見て、熱狂し拍手を送っていました。プロレスを中心に会場内が一つとなっていた様に思えます。当日参加されていたグループホーム入居者へインタビューした所、「曙さんはとても大きかった。プロレスを始めて観てすごい迫力だった」と話されており、グループホーム関係者の皆さま楽しいひと時を送っていたようです。最後に、グループホーム等の事業所から応援大使が生まれてとてもうれしいですね。

グループホーム職員研修会（なごみ会）

香取市小見川いぶき館にて「平成28年度第二回グループホーム職員研修会（なごみ会）」を香取市小見川市民センターいぶき館にて開催いたしました。総勢15名のグループホーム関係者に参加いただいております。

今回研修は講師として香取市佐原地域包括支援センターの香取氏をお招きし「介護保険のことを知ろう」とのテーマで研修会を進めてまいりました。講演の内容より、介護保険の制度を利用したい場合どのような手続きを取っていけば良いのか、介護保険のサービスにはどのようなものがあるのか、それぞれのサービスを利用するにはどの程度の利用料、費用を必要とするのか学ぶ場となったように思います。

後半は職員の交流の場として「なごみ会」を開催しました。なごみ会では特別養護老人ホーム職員の方に参加いただき、障がいのサービス高齢のサービスでどんな違いがあるのか？大変なことや困っていることはなにか？喜びを感じる瞬間はどんなときか？等ざっくばらんに話し合っていました。



最後に各テーブルで話し合った事をお伺いするとこんな意見が挙がりました。

- ・香取市周辺の特別養護老人ホームは月8万円程の利用料が必要となる。障害年金2級の6万5千円では利用できない。生活保護の受給が必要になるだろう。
- ・障がいサービスの現状が何えてよかった。
- ・グループホーム利用者の高齢化が進んでいる。
- ・大きな法人に、高齢障がい者を対象とする施設を作ってもらいたい。
- ・高齢の施設でも人材不足の問題は切実である。
- ・香取市の高齢化率は32%から33%程度である。2.5人の若者が1人の高齢者を見る計算になる。これから団塊世代が高齢化していくと1人の若者が1人の高齢者を見る計算となる。必然的に介護保険の制度を使う人口も増えるが、人材がない状況であり介護保険の制度がどこまで機能するか分からない。

これらの意見が挙がりました。とても活発な意見交換となっており、これから迎える高齢障がい者時代の参考材料となったのではないのでしょうか。

（アンケートより）

- ・改めて介護保険の制度を確認できよかった。
- ・障がい者のGHの内容を聞く事ができ勉強になった。
- ・障がいから高齢に繋ぐ方法がわかった。
- ・世話人さんの実際の話が聞けてよかった。



○香取市佐原地域包括支援センター、特別養護老人ホームの皆さま研修会のご参加ありがとうございました。今後とも障害者グループホーム等事業へのご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。